

## 雨季に突入

バングラデシュでは6月から10月が雨期です。水はけが悪い土地が比較的多いため、いたるところに水たまりができます。Narayankul Dream Model High School(NDMHS)の周りの田んぼは既に水に浸かっており、大きな湖と化しております(左下写真)。先日までコメの収穫が行われていたと思いきや、現在は川から魚が上がってきており、田んぼで定置網漁業が行われております。

都心部も同様に道路が川になる箇所もあり、交通機関に支障を来しております。(右下写真)



田んぼはすっかり水に浸かってしまいました



道路にも水が来て交通渋滞が起きています

## 多発するデモ活動(ハルタル)

読者の皆様も、まだ記憶に新しいのではないのでしょうか。四月末にダッカ内で、数千人を収容しているビルが倒壊する事故が起きました。その事故の原因は建築物安全管理の杜撰さだという情報もあり、その事件を踏まえて労働者がデモを起こすということもありました。

また、年末に控える選挙に向け、各政党によるハルタルの数が、今年に入り増加しております。

こういったデモ活動では、車などを破壊するといった行動をする人も見られることから、バングラデシュ在住の外国企業・団体には注意喚起がされます。

ハルタルの多くが、その2、3日前に予告されるため、ビジネスの予定をキャンセル・延期せざるを得ない企業も多く、選挙が終わるまでは、悩まされ続けるようです。

私たちの住んでいる地域は都市から離れているため、このようなデモ活動の影響を受けることは少ないのですが、都市まで会議などが出ることも多いため、細心の注意が必要です。

## 一学期末保護者会

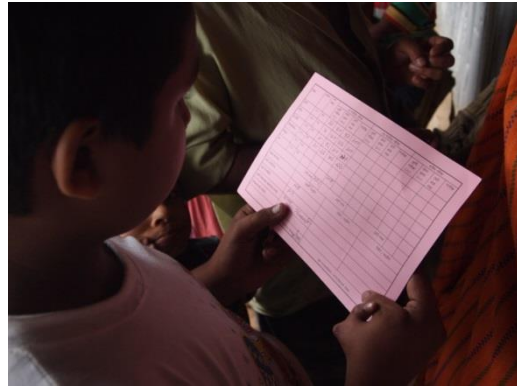
バングラデシュでは、小・中学校の年度始めは1月、そして12月終わりです。また、学校により2学期制もしくは3学期制で運営しております。私たちの学校は3学期制で運営しており、5月末で一学期が終了して2週間の夏休みに入りました。

1学期末には保護者会を行いました。学校教育理念の共有、一学期の成績配布、生徒たちの今後の生活について保護者の方々と考え方を共有致しました。

この学校に入ってはじめての成績表を見た生徒たち。「ここからがスタートだよ。一緒に頑張ろう！」と担任の先生と決意し、一学期を終えました。



夏休み前の保護者会



一学期の成績表をもらいました  
ドキドキしながら確認します

## 大掃除

学期の最後には当然、大掃除です。一学期間使った校舎を感謝の気持ちを含めてピカピカにしました。バングラデシュにはゴミがいたるところに捨てられています。それらが悪臭を放っている事も少なくありません。私たちには俄かに信じがたいですが、この国では普通なのです。

そんな中NDMHSでは、身の回りをきれいに保ち、ゴミを見たら拾うという、日本では当たり前とも言える習慣を、子どもたちに身につけさせようと取り組んでいます。次にそこを通る人が気持ちの良いようにと考える行動できる子どもたちが大人になり、さらにその子どもたちに教えていけば、ゴミがないきれいな環境が増えてゆくでしょう。

また最近では企業がスポンサーになり、道路を掃除する人々もよくみられるようになってきました。私たちの地域でも、Basic Development Partners (BDP) が主体となり地域ゴミ0運動というものも行われました。

ゴミを拾っていく文化も確実に芽生えてきております。バングラデシュにきれいな環境を増やすため、私たちにできる事を続けてゆきます。



皆で協力して大掃除